

# さまざまな人が支え合う お互い様の地域づくり 事例集

## 守山市

- 駅前子ども食堂バーバのうどん
- 回想法ボランティアいきいき
- おたがいさんネットワーク

# 子どもの笑顔はバーバが守る

居場所  
子ども食堂

守山市

## ■活動内容

### ●駅前子ども食堂

(食育)発育に十分な栄養が得られにくい、嗜好に偏りがある、食に対して楽しいイメージをもちにくい…といった子どもたちに、美しさと楽しさを伝えます。(共働)食材の調達から調理技法の伝達、協力による片付けまで参加するなど、共働による場面演出を工夫しています。また、高齢者を始めとした誰もが企画・運営の一翼を担います。

実施日: 毎月第1、第3日曜日11:00~13:00

会場: 「バーバのうどん」

参加費: 子ども 100円・大人200~300円

第3日曜日は英語子ども食堂を実施(立命館守山高校グローバルクラスの生徒さんによる英語子ども食堂)



## ■団体名

一般社団法人おたがいさん(バーバのうどん)

## ■参加者

スタッフ 男性7名、女性7名

## ■活動拠点 連絡先

守山市梅田町2-1セルバ116号室  
乗光秀明  
TEL:090-8824-0011



## ■活動のきっかけ・実現までの経緯

駅前にリーズナブル価格で食事を提供する店をつくり、まちの活性化に役立ちたいとの思いから、2018年7月に「バーバのうどん・G3Bar(ジーサンバル)」をオープンさせました。店が次第に軌道にのっていき、休業日の週末も活用した地域への貢献を考える中で、「子ども食堂」の構想が出てきました。

参加は自由で、守山近隣の親子とひとり暮らしの高齢者が楽しく交流できることを大切にし、子どもたちと高齢者が一緒に食事をつくって楽しんでます。お客様扱いせずに参加体験型の場にする事で、食育、そして礼儀を学ぶことも狙いにしていきます。(参加は無料ですが、食事代は100円・大人200~300円食材等実費負担)



## 利用者さんの声

・自分達でうどんを作った小学生  
「うどんの作り方は知らなかったけど、おばあちゃんが優しく教えてくれて格別においしい」

## 活動者の声

嫌いなものでも自分で作ったら食べられることもある。子どもは元気で笑顔が一番、今後もギョーザなどさまざまなメニューで開催したい。

## ■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

今の子どもたちは、土日でも塾などで一人で食事をする事も多いと聞き、子どもたちに食事の場所を提供したいと思いました。市内の65歳以上が集まり、まちづくりに貢献しようと立ち上げた団体「おたがいさん」が運営しています。おいしいご飯が食べれて、英語も学べる、充実した楽しい休日を過ごしませんか。

居場所

守山市

# 参加者が昔懐かしい話で主役になれる

## ■活動内容

- ・自治会、老人クラブなどのサロンへの出前講座 60分
- ・あまが池回想サロン 90分  
プログラム ①回想法 ②100歳体操 ③懐かしい歌の合唱  
開催場所 あまが池プラザ2F  
開催日時 毎月第2・第4火曜日 13:30～15:00  
参加費 1回 200円
- ・守山市立小学校3年生社会科「昔の暮らし」体験学習支援



### ■団体名

回想法ボランティアいきいき  
代表 下田 義春

### ■参加者

会員27名

### ■活動拠点 連絡先

守山市下之郷3-2-5（すこやかセンター2F）  
社会福祉法人 守山市社会福祉協議会  
TEL：077-583-2923



## ■活動のきっかけ・実現までの経緯

高齢者認知症の介護予防として、平成20年、回想法実践先進地の現北名古屋  
市師勝町で基礎、専門講座を受講して、平成21年に立上げました。



## 利用者さんの声

- ・小グループで話せて、とても気持ちよく楽しかった、心と頭の元気につながった。
- ・近所の人と初めて自己紹介で故郷を知り、親しみが生まれた。
- ・お手玉を触った時、一緒に遊んだ友達の顔と名前がスラスラ出てきた。今どうしてんねんやろか〜。
- ・弁当箱を持っていたら、あの頃苦しい生活だったのに、懐かしく心地よく思い出された。
- ・あのお婆さんいつも話さないのに、昔の農作業の話では、生き生きとした笑顔で手ぶり豊かな表情で…。
- ・小グループで懐かしい話で盛り上がり、楽しかったので、また参加したい。

## 活動者の声

昔の懐かしい生活道具を使って、子どもころの体験や、思い出を楽しく話し合うと、脳の血流が活性化します。生き生きした自分を取り戻すことにより、認知症、うつ病や閉じこもり防止の効果が期待できます。  
現在27名のボランティアが自治会サロンなどで活動しています。

## ■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

100歳時代到来に向け、高齢者が高齢者を共に助け合う役割を、元気で生きがいのある地域社会づくりにつなげていきたいです。

## ■活動内容

- ・活動、ボランティア団体への助成金の支援  
平成24年～平成30年 助成件数 46件
- ・住みやすいまちづくり先進地研修（毎年1回）
- ・おたがいさん市民フォーラム withおでかけ市長室（毎年1回）
- ・おたがいさん市民ネットワーク通信の発行（年1回発行）



## ■団体名

おたがいさんネットワーク  
代表 高木慈恵

## ■参加者

会員 平成30年度 個人25名 団体5

■活動拠点  
連絡先

守山市守山町168-1  
社会福祉法人 滋賀県障害児協会湖南ホームタウン  
TEL：077-514-1685



## ■活動のきっかけ・実現までの経緯

平成24年に立上げ守山市またはその周辺において開拓的、先駆的に「まちづくり」や「地域貢献」に関わるような活動に取り組んでいる個人、団体を応援することを主旨としています。



## 利用者さんの声

## ・子育て支援活動

助成金で、毛糸や布地やママゴトなど自然素材の玩具を中心に購入させて頂きました。温かい心のこもった援助にお礼を申し上げます。

## ・認知症予防教室

85歳以上の4人に一人が認知症または予備軍といわれています。生活習慣を変えることで脳の神経細胞が活性化し予防することができるそうです。

昨年6月より自治会館で楽しく体を動かし筋肉を鍛える体操、むくみや体の冷えを改善する体操などを行っています。「曲がらなかった膝が曲がるようになった」と聞き喜んでいきます。

## 活動者の声

高齢者も障がい者も生活困窮者への支援も、困難の種別にこだわらず、地域社会の課題としてとらえて包括的に取り組むあり方。コミュニティの再生こそ、地域社会再構築のポイントがあると学びました。

## ■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

私たちの理念は「福祉のまちづくり」。この理念を具体化するために、地域貢献プログラム（おたがいさんネットワーク）を設立しました。これは地域社会において、開拓的、先駆的に取り組んでいる市民活動・ボランティア団体などへの支援を目的とした独自のネットワークシステムです。会員の皆様や市民のみなさんの寄付金・アイデア・労力などを、市民活動やボランティア団体へお届けします。そのような取り組みを通じて「福祉のまちづくり」に貢献していきます。